"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyocho Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

２０２２年７月 ～ ２０２３年６月

国際会長主題　「フェローシップとインパクトで次の100年へ」
アジア会長主題　「新しい時代とともに、エレガントの変化を」
東日本区理事主題「未来に向けて今すぐ行動しよう」
東新部部長主題　ＡＬＬ 東新部、始動！
「Change! 2022 ラストスパート、ポスト始動」

会　長　今井　武彦
副 会 長　神保伊和雄
直前会長　城井　廣邦

書　記　伊丹　一之
会　計　福島和州太郎
担当主事　由井　卓哉

２０２２年１０月本例会（728回）

（ 強調月間：ＴＷ２２／ＹＩＡ ）

今月の聖句

愛する者よ、あなたの魂が幸いであるように、あなたがすべての面で幸いであり、また、健康であるようにと祈っています。　（ヨハネの手紙 3-2）

Beloved, I pray that all may go well with you and that you may be in health; I know that it is well with your soul.

東新部部大会に参加しよう！！

日 時：１０月８日（土）13：30～16：30
場 所：在日本韓国ＹＭＣＡ青少年センター

10 月 本 例 会

日 時　2022 年 10 月 18 日（火） 18：00～20：00
場 所　東京ＹＭＣＡ東陽町センター ＹＭＣＡホール
会 費　1,５００円

*ご欠席の方は、10/14までに福島会計までご連絡ください

１０月 ＴＷ２２／ＹＩＡ について

ＴＷ２２:Toward 2022の略。ワイズメンズクラブ国際協会が100周年を迎える2022年を目指し、定めた発展・拡大の目標。

ＹＩＡ:Youth Involvement and Activities の略。若者のワイズメンズクラブ活動への参画・活動。

（長谷川正雄 記）

HAPPY BIRTHDAY　該当者なし
結婚記念日おめでとう　1日　長谷川正雄・和子

10月 本例会プログラム

受 付　福島 和州太郎
司 会　今井 武彦

開会点鐘	会 長　今井 武彦
ワイズソング	一 同
ゲスト・ビジター紹介	司 会
今月の聖句・感謝	神保 伊和雄
楽しい食事	
卓話「今年の野尻学荘」由井主事・本多良章dir（野尻学荘リーダー3名）	
強調月間アッピール	長谷川 正雄
ハッピーバースデー・結婚記念日	司 会
スマイル	城井 廣邦
諸報告	
閉会挨拶・点鐘	会 長　今井 武彦

２０２２ 年 ９ 月 の 記 録（＊累計は期初からの24累計）

会員出席状況				メーキャップ記録	スマイル	6,600円
正 会 員	8 名	出席(メネット)	0 名	城井廣邦 8/23 第二例会	ＢＦポイント 現金累計	円
功労会員	1 名	出席(コメット)	0 名		切手累計	
在籍者数	9 名	出席(ゲスト)	1 名			
出席(正会員)	6 名	出席(ビジター)	2 名		リングプル 累 計	0kg
出席(功労会員)	1 名	例会出席総数	10 名	9月出席率 88%	むかで基金 今月分	7,830円

会費振込　みずほ銀行　亀戸支店 （普通）３０１３０７１　東京むかでワイズメンズクラブ

９ 月 本 例 会 報 告

9月の本例会は台風の影響で、開催予定だった9月20日（火）に実施することができず、翌週の9月27日（火）に第2例会と併せて開催しました。

開催のタイミングがズレこんだおかげで、当初不参加の予定だった東京YMCA医療福祉専門学校の小野実校長先生も都合をつけることができ、参加していただけました。同校からは、卓話者として、介護福祉科選任教員で介護福祉士の星浩一先生をお迎えし、普段はなかなか聞くことのできない介護福祉士を育てる教育の現場の様子を拝聴することができました。

【挨拶する小野実校長先生（左）と星浩一先生】

星先生は、もともと理系の大学をご卒業され、半導体メーカーでの前職があったものの、東日本大震災などを目の当たりにする中で、ご自身のルーツが福島県にあることなどから、今までと違う形で社会に貢献したいと思うようになったとのことです。そして、全く異なる領域から介護福祉士の資格にチャレンジするため、東京YMCA医療福祉専門学校の門を叩きました。その後無事に国家資格に合格され、さらに実務経験を経たのち、介護福祉士の指導教官として、同校に戻って来られました。

【PCの画像を使って医療福祉専門学校を紹介】

卓話では、介護福祉士の資格について、簡単なご説明がありました。また、写真や動画などを使って、実際の授業の様子などをご説明いただきました。東京YMCA医療福祉専門学校ならではの授業の特徴や、授業で大切にしている事などをお話頂きました。特に先生は、単なる介護福祉の技術・知識を教えるのではなく、「人間を育てる」事を大切にし、上から目線で与えて教えるものではなく、生徒自ら気づき考えることができるような環境を提供することを重要視しているとのことでした。星先生に育てられた学生たちが、介護の現場で素晴らしい活躍をされている姿が目に浮かんでくるようです。小野校長先生からも、介護福祉士の資格や専門学校を取り巻く環境などについて、補足

説明などがあり、近年全国的に学生数が減少している事、留学生が増加している事、コロナ禍での演習の工夫の必要性など、たくさんの課題があることをご教示いただきました。その中でも東京YMCA医療福祉専門学校では、厚生労働省の定めたカリキュラムの1,700時間を大幅に超え、2,070時間ものカリキュラムを通じて、「人を育てる」事に尽力している事、その本質はYMCAのキャンプで教わる事とも通ずるとのことでした。介護福祉士に関する私たちの理解がより深まりました。

たくさんの質問や共感を得て、小野校長先生、星先生を感謝と共にお見送りし、本例会は終了しました。そのまま第二例会を開催しました（第二例会報告に続く）。

・出席者：今井、伊丹、長谷川、由井、福島
・Zoom出席者：櫻井、髙津（休会会員）
・ゲスト：小野実、星浩一　（敬称略）（福島和州太郎　記）

会　長　通　信

9月中旬に日本列島は、台風14号で翻弄されました。むかでクラブの本例会も早めに延期の対応を取らせていただきました。老人の心配し過ぎの結果となりましたが、お許しください。

9月のむかでブリテンで、「人生最大の難題に直面」と題して、クラブの城井さんのご自身の心臓手術記寄稿がありました。この文章を、私は手に汗にぎる思いで一気に読み通しました。城井さんのように冷静に自分は対応できないだろうと思いました。良き学びの時をあたえられ感謝いたします。

ところで、7月から東新部執行部が変わりました。8月より深尾新部長のもとで、部内のコミュニケーションアップのため、Zoomでの毎月第二水曜日19:00から会長会が開催される様になりました。

今までは、同じ東新部の枠の中に収まっていても、クラブ訪問をしないと各クラブの状況が見えてこない、見えにくいところでした。

しかし、この会長会により、各クラブの生の声を直接聞くことができ、大変勉強になります。

例えば、当クラブのように、YMCAの施設を利用して活動ができるクラブと、そうでないクラブの姿が浮き彫りにさ

れてきています。

YMCA出先が近くにない所で活動しているクラブは、近隣の社会福祉協議会・NPO法人等と連携して活動範囲を拡大していらっしゃいます。

反対に、YMCAの施設を利用している当クラブは、YMCAのために何をするかという視点で活動するケースが多いと思います。

それぞれに、一長一短あると思います。

今は、コロナ禍でもあり、YMCA には、活動しにくい所です。このような困難な時こそ、YMCA と共に力を合わせて歩もうと思います。　　（今井武彦　記）

＜ １０月の予定 ＞

11日（火）　東京・10月本例会
13日（木）　東京センテニアル・10月本例会
18日（火）　**東京むかで・10月本例会（東陽町センター）**
19日（水）　東京町田スマイリング・東京町田コスモス・東京多摩みなみ・10月3クラブ合同本例会
21日（金）　東京世田谷・10月本例会
25日（火）　**東京むかで・第二例会 Zoom（18:00～）**

＜ １１月以降の予定 ＞

15日（火）　東京むかで11月例会（東陽町センター）
22日（火）　東京むかで11月第二例会（Zoom）

甲府やまなみクラブ チャーターナイト

9月3日（土）、甲府市のホテル談露館において、甲府やまなみクラブのチャーターナイト（国際協会加盟認証状伝達式）が行われました。北海道部を除く各部から、75名の出席があり、DBCの石巻広域クラブからも青木満里恵会長が出席されていました。

伝達式（第1部）では、佐藤重良東日本区理事より式辞と認証状伝達が行われ、新会員にチャーターバッジが装着されました。そして、藤原一正会長による決意表明で、伝達式を終えました。

【認証状伝達を終え、新クラブメンバーのお披露目】

第2部の祝会は、フラメンコのアトラクションで始まり、激励の言葉を藤井寛敏元国際会長と原俊彦元東日本区理事が述べ、後藤明久あずさ部部長の乾杯で、会食となりました。

新会員の名簿を見ますと、1970年代以降生まれの方が半数を占め、その中に甲府クラブから移籍の仙洞田安宏さん、元区理事の渡邊隆さんのお名前があり、今後の活躍が期待される船出となりました。　　（伊丹一之　記）

野　尻　学　荘　報　告

開催期間：2022年8月6日～19日
当初参加人数：ボーイズ36名（直前キャンセル4名含まず）
リーダー＆スタッフ22名
チャプレン2名＋チャプレン家族2名
途中離荘者：26名（予定離荘者9名＋コロナ陽性4名及び濃厚接触者13名）
コロナ対応の為、来荘を断ったリーダー：2名＋家族1名

第84回（2019年）から第85回（2022年）野尻学荘開催まで、3年間のブランクがあり、社会的にも新型コロナウィルスの猛威が収まらない中でしたが、これ以上のブランクは今後の野尻学荘に多大なマイナスな影響が出兼ねない為、開催前々日感染状況を踏まえ、開催する！中止する！と協議を行うほど厳しい状況でのスタートとなりました。

▽感染対策

1 リーダー達はキャンプ当日集合時に最終の事前抗原検査実施
2 キャンプ時のアルコール消毒徹底
3 使用マスクは旗上げ時に各自が専用のゴミ箱に捨てさせる
4 全員毎朝と毎食事に集まる時に検温及び手指消毒
5 その他も手洗いやマスクの徹底
6 歌や大きな声を出すプログラムの自粛（荘歌やキャンプファイヤー時も含む）
7 発熱を確認した時点で個別に病人用キャビンに移し、食事を含む同グループ者との接触を控えさせ、その後経過観察を行い回復後、グループに戻す
8 熱が高い（38.0℃以上）者は、半日以上の経過観察後も高熱の場合は離荘して頂き、帰京後早い時点で医療機関での検査及び結果の報告して頂く
9 38.0℃以上の発熱者が出た時点での同グループ全員の他のキャビンへ移動及び保護者への現状報告
10 保護者へ陽性者が出た場合は、同キャビン内全員（現状発熱などの症状が無い者）に対し大事を取って離荘頂く判断をする
11 上記対応方針を事前に連絡し、今回のキャンプでの発熱及びコロナ対応方針の連絡方法及び協力要請を行うなど、現状考えられる対策を行いながら開催した

▽全体報告

今年度の野尻学荘に関しては、当初から例年通りの学荘を行うことより、2年間のブランクを来年以降の学荘につなげるため、経験値や調整などに主眼をおいての開催でした。前半はコロナの影響もなく当初の予定で進んでおり、最初の1週間を乗切った安堵が全体に出だした所での、コロナ陽性者発生があり、後半は何とか途中での学荘中止判断をださないで済むようにするためかなりの方向転換を現場で進めざるを負えなかった学荘でした。

また途中で本人は元気だが離荘せざるを得なかったボーイズ、学荘に残ったが、なんとなく落ち着かない日々の中の学荘生活を行ったボーイズ。ボランティアスタッフやリーダーがどんどん減っていき残ったスタッフ陣の疲弊など、中止とはなりませんでしたが、かなりの犠牲の上で成り立たせた厳しい日程。

正直現在も開催して良かったのか、途中で中止？は適切だったのかなど、判断が間違っていなかったか？その答えは私の中で出切っておりませんが、何とか今年、学荘を開催し、多くの犠牲は有りましたが、終えられ事。また、それらをしっかりと検証・評価を行って来年の野尻学荘につなげること。それが今は最大限の必要な事柄だと感じております。

色々とむかでワイズメンズクラブの皆様をはじめ、多く関係者皆様にもご心配、ご支援頂き、後押し頂けたことにより何とか野尻学荘を終了出来た事感謝申し上げます。

（由井卓哉 記）

東京ＹＭＣＡニュース

▽入試情報

社会体育保育専門学校：10月8日（土）にAO入試開始予定

国際ホテル専門学校：毎週土曜日にAO入試開始中

▽その他

★東雲地域において10/24（月）～10/28（金）
第8回しののめエリアわいわいハロウィンをフォトスポット+αで実施予定。

★社会体育保育専門学校内にて
10/1（土）スクールフェスティバルを開催

★9/23-25の日程で「第53回全国YMCAリーダー研修会」が熊本YMCA阿蘇キャンプで開催された。（由井 記）

9 月 第 二 例 会 報 告

第二例会は、9月27日（火）に台風14号で延期された9月本例会終了後に、引き続き行われました。主な協議、確認事項は以下の通りです。

1 ブリテン10月号の内容協議確認
・編集担当は神保君。原稿依頼確認、9月本例会報告は福島君、卓話者への依頼、連絡は由井主事、他など。
・原稿締切は10月1日（土）とする。

2 卓話について
・予定通り行われた今年度「野尻キャンプ」報告とする。
・卓話者は由井主事、本多Dir、リーダー3名予定。

3 12月11日（日）予定のクリスマス・オープンハウスへの参加、対応について
・例年はカレーライスを担当。本年は「持ち帰り」が求められ、会場での飲食は出来ない。
「カレーライス」での参加は無理ではないか。
・新提案として、今井メネットを中心に「パウンドケーキ」を焼き、販売する。
・今後、同委員会、YMCA とも協議、検討を進める。

4 その他：10 月 8 日（土）予定の「東新部部大会」への参加呼びかけ。（長谷川正雄 記）

出席者：今井、伊丹、長谷川、福島、由井
Zoom ：櫻井、髙津（休会）

9月会計報告 ・ プルタブ報告

1 月間収入・支出合計　　期間 9/1～9/30

口座名	月間収入額	月間支出額
経常部	0円	72,900円
活動基金部	7,830円	0円

（収支の主な内訳）月次収支合計：▲65,070円
■経常収入： ー 円
■経常支出：東新部会費50,800円、全国リーダー研修費10,000円、例会食事代8,400円、講師謝礼3,000円
■活動基金収入：スマイル6,600円他
■活動基金支出： ー 円
■現預金残高（2022/9/30現在）：676,689円（前月比▲65,070円）（福島 記）

2 プルタブ 9月預かり分

協力者名	重量	協力者名	重量
齋藤昭七さんG	75.0kg	神保伊和雄G	3.5kg
		今月合計	78.5kg

夏休みの成果が齋藤昭七さんグループから届けらました。
また、1っ歩・1歩・歩、もう車椅子が見えてきました。
実りの秋をみんなでお祝いできるといいですね！ 感謝の一語につきます。ありがとうございます。（神保伊和雄 記）

編 集 後 記

百足のブリテンは、いつも伊丹君に支えられている。その上、皆様の応援なくしては成し遂げられない離れ業！？！ 福島和州太郎君には例会報告までお願いしてなんとかこじつけられた。みなさんに感謝。（神保 記）